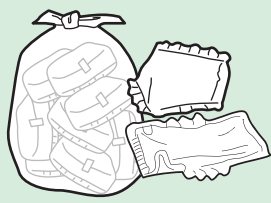





手数料が免除される可燃ごみ

「紙おむつ」や「ボランティア清掃で集めた可燃ごみ」を、次の方法でお出しいただくと、手数料がかかりません（減免）。

対象の可燃ごみ	出し方
紙おむつ パンツタイプ、尿取りパッドを含む。 汚物を取り除く際に使用した新聞紙なども可。 ペット用おむつは対象外。	無色透明又は白色半透明の袋に入れて出してください。 汚物は取り除いてください。 対象の可燃ごみ以外は入れないでください。 
ボランティア清掃で集めた可燃ごみ アダプト・プログラムや地域・個人による、公共用地（道や公園）の清掃に限る。	ボランティア用のごみ袋（可燃ごみ用）を無料でお渡しします。 まち美化推進課までご相談ください。 



手数料収入の使い道

有料化による手数料収入は、ごみ減量施策や不法投棄対策など、ごみ減量が更に促進するよう、大切に活用します（※具体的な内容は廃棄物減量等推進審議会の意見を踏まえて決定します）。

有料化による手数料の収入・支出については、“見える化”していきます。



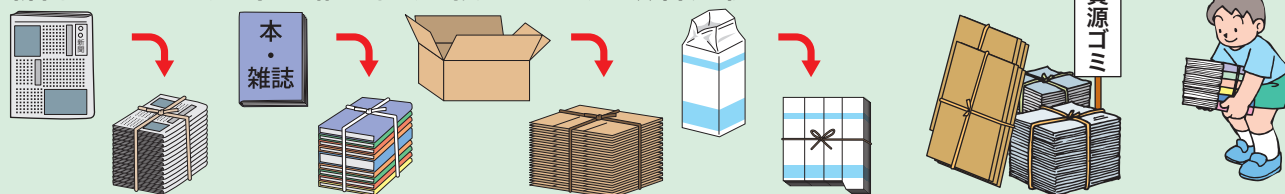
ごみを減らすためにできること ～古紙・古布類～

家庭から排出される燃やすごみの約15%は、資源化できる古紙・古布類です。こうした古紙・古布類は、地域の自治会や子ども会などで取り組んでいただいている集団回収などに出してください。

市では、回収量に応じて取組団体へ補助金を交付しています（平成29年度：5円/kg）。取組団体を随時募集しています。詳しくはまち美化推進課までお問い合わせください。

古紙回収に出せるもの

新聞・チラシ、本・雑誌、段ボール、飲料用紙パック



雑がみ

ティッシュやお菓子などの外箱、トイレトーパーやラップの芯、包装紙、コピー用紙、封筒、カレンダー、カタログやリーフレット、紙袋、台紙、紙ケースなど

※紙袋に溜めたり、雑誌に挟んだり、大きな紙に包んだりしたものを、紐で縛って出してください。



古布類

衣服全般（シャツやズボンなど）、毛布、布団カバー、座布団カバー、クッションカバー

※中身の見える袋に入れて、濡れないように出してください。

